

南加岐阜県人会 100周年記念式典 祝辞

本日ここに、南加岐阜県人会創立100周年記念式典が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

岐阜県出身の皆様が、愛する故郷を離れ、異国の地である南カリフォルニアで、幾多の困難や苦勞を乗り越えられ、輝かしい実績を築き上げられてこられましたことに対し、心から感謝と敬意を表する次第であります。その中であって、我が羽島市ご出身の方も大いにご活躍されてお見えになりますことを大変嬉しく思っております。

南加岐阜県人会におかれましては、1911年に創立されて以来、会員皆様が一致団結して、今日の繁栄の基礎を築かれ、また、国際社会における日本人の評価を大いに高めていただいたご功績は極めて大きいものがあります。これも歴代の会長をはじめとする役員の皆様のご努力と、会員の皆様方のご努力の賜ものと改めて敬意を表します。

さて、皆様方にも大変ご心配をお掛けしておりますが、先の東日本大震災では、未曾有の被害を受け、現在、国民が力を合わせて復興に向け努力をしている所でございます。私達は戦後久しく、国家・国民を意識する気持ちがうすくなっていましたが、この国難に当たり、国民皆が東日本を心配し、支援をしようと言う気持ちを強く持ち、支援することが国を守ることにもつながる、そんな気持ちで今、私達は日本で生活しています。皆さんの故郷であります日本が元気で在ることが、言葉や文化の壁を乗り越え、遠く離れたアメリカの地でご活躍されている皆様への勇気、頑張る力を与えるものと信じております。

最後になりましたが、この創立100周年を機に、会員同士の結びつきを更に強め、岐阜県との交流がいつそう深まりますことを願い、南加岐阜県人会の今後ますますの発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

羽島市長 白木義春